# 須川展也 サクソフォン・リサイタル



F.ロウ (石川亮太編曲): **踊り明かそう~マイ・フェア・レディより~** S.ラフマニノフ (石川亮太編曲): **ラフマニノフのアダージョ** 

A.デザンクロ: プレリュード、カデンツァとフィナーレ 真島俊夫: シーガル

J.ガーランド、G.ミラー、J.ウィナー(石川亮太編曲): レガシー・オブ・グレンミラー

第2部

【神保佳祐(テナー・サクソフォン) 小柳美奈子(ピアノ)】

P.スパーク: パントマイム

【須川展也(アルト&ソプラノ サクソフォン) 神保佳祐(アルトサクソフォン)小柳美奈子(ピアノ)】

ニノ・ロータ(加藤昌則編曲):**道** 日本民謡(山口景子編曲):**日本の四季 メドレー** 長生淳:パガニーニ ロスト

全席自由 3,000 円 高校生以下 1,500 円

主催:コンサートイマジン 邑楽町教育委員会 邑楽町中央公民館

### Artist's Profile

## 須川展也 サクソフォン Nobuya SUGAWA, Saxophone

日本が世界に誇るクラシカル・サクソフォン奏者。長きにわたり、チック・コリア、ファジル・サイ、坂本龍一、西村朗、本多俊之、吉松隆、長生淳など名だたる作曲家への委嘱を継続。それらの中には既に楽譜が出版されレパートリーとして国際的に広まっている楽曲が多く含まれており、クラシカル・サクソフォンの領域への貢献は計り知れない。作曲家からの献呈作品も枚挙にいとまがない。N響、都響など国内オーケストラのみならず、BBC フィル、フィルハーモニア管など世界各国の著名オーケストラや、デュトワ、A.ギルバートなどの名指揮者たちと共演。ウィーンのムジークフェラインをはじめ、世界各地の檜舞台でリサイタルを行っている。また、これまで30ヶ国以上に招かれ公演やマスタークラスを行っており、管楽器の魅力を若い世代に伝える活動を精力的に継続している。東京藝術大学卒業。第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクール最高位受賞。出光音楽賞、村松賞を受賞。98年JTのTVCM出演、02年NHK連続テレビ小説「さくら」ではテーマ曲を演奏。これまでに約30枚のCDをリリース。最新CDは自身初の無伴奏作品となる「バッハ・シークェンス」(令和2年度文化庁芸術祭レコード部門優秀賞受賞)。2014年に自叙伝「サクソフォーンは歌う!」を、また2021年に「絶対!うまくなる サクソフォーン 100のコツ」を刊行。89-10年まで東京佼成ウインドオーケストラ・コンサートマスター、07-20年までヤマハ吹奏楽団常任指揮者を務める。トルヴェール・クヮルテットのメンバー。

#### 小柳美奈子 ピアノ Minako KOYANAGI, Piano

東京藝術大学卒業。伴奏のイメージを変えてしまう、アンサンブル・ピアニスト。様々なプレイヤーの呼吸の機微を読み取り、それに寄り添うしなやかな感性を数多くのリサイタル、レコーディングで発揮している。吉松隆「サイバーバード協奏曲」の準ソリストとしてフィルハーモニア管弦楽団他と共演。須川展也氏をはじめとした共演での録音は 10 数枚を超える。また須川氏に献呈された多くのデュオ作品(吉松隆氏、西村朗氏、長生淳氏等)のほぼ全ての初演を手がけている。中でも 03 年に発売された須川氏の 3 枚組アルバム「Exhibition of Saxophone」に於ける須川氏との絶妙なコンビネーションは、大絶賛を浴びた。パーカッションの山口多嘉子とのデュオ「パ・ドゥ・シャ」で、吉松隆氏の作品を収めた CD も発表している。海外での演奏も多く、訪れた国はヨーロッパ各国、アメリカ、ロシア、およびアジア諸国など 20 か国におよぶ。いずれのステージでも多くの注目を集め、高い評価を得ている。トルヴェール・クヮルテットの共演者としてのキャリアも長く、多くの録音に参加。トリオ「YaS-375」のメンバー。ピアノを安川加寿子、梅谷進、秦はるひ、今井正代、長谷川玲子、本村久子の各氏に師事。

## Special Guest

#### 神保佳祐 サクソフォン Keisuke JIMBO, Saxophone

群馬県高崎市出身。昭和音楽大学卒業、同大学音楽専攻科修了。東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト"芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー"に第一期生として在籍し研鑽を積む。現在はアンサンブルの分野での活動を中心に在京のオーケストラ、吹奏楽の公演や録音に数多く出演している。"CIRCLE A SAX"、"Saxaccord"メンバー。サクソフォンを大津立史、新井靖志、有村純親、林田祐和の各氏に師事。昭和音楽大学・同短期大学非常勤講師。

## Access & Parking



